

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

千葉県八街市

■実施状況

<令和8年3月時点>

交付限度額	6億3340万円
うち令和7年度 交付決定額	4億6459万円 (73%)
うち令和8年度 交付決定額	—円 (—%)
残額	1億6882万円 (27%)

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆八街市生活応援商品券配布事業 事業費：2億6044万円 ※食料品特別加算を活用

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者を支援するため、住民登録のある全市民に市内で使用できる商品券3,000円分を配布する。
(使用期限：令和8年9月まで)

◆物価高騰対策子ども医療費助成事業（令和7年度分） 事業費：1億9572万円

エネルギー価格高騰の影響を受ける子育て世帯の負担軽減を図るため、市が助成する18歳到達年度末までの子どもの医療費を補助することで、子育て世帯生活を支援する。

◆物価高騰対策ひとり親家庭医療費助成事業 事業費：5216万円

エネルギー価格高騰の影響を受けるひとり親家庭等の負担軽減を図るため、市が助成する18歳到達年度末までの子どもの医療費を補助することで、ひとり親家庭等の生活を支援する。

◆学校給食費無償化事業 事業費：2363万円 ※食料品特別加算を活用

令和8年2月から3月までの期間、市内小中学校に通う児童生徒の保護者に対して、学校給食費の無償化を行うことで物価高騰による影響の負担軽減を図る。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定